

2015 年度 図書館利用者アンケート 主な対応結果

Q 中央図書館の施設の使用方法を忘れてしまうことがあるので、教えてほしいです。

A 館内の掲示やホームページの情報を見直し、分かりやすくなるよう改善していきます。

Q 書庫に長時間いると女性は不安を感じることがあります。定期的に巡回してくれることを希望します。何かあったわけではないですが、女性に優しい図書館を目指していただけると嬉しいです。

A ご意見を元に書庫内の巡回を 1 日に 1 回行なうこととなりました。現在も実施しています。

Q 4F の個人閲覧室の使用可否かを 1F で見られるような掲示をしてほしいです。

A 4 階個人閲覧室については、1 階受付で使用申請をする際に空いているかどうかの確認ができます。また、満席の際には 1 階カウンターに表示を出していますのでご確認ください。

Q 24 時間開館してほしい。

A 大学として構内滞在時間を 21 時までとしている等の理由からご希望に添えません。

しかしながら、約 10 年前は年間 200 日台であった開館日数を 300 日以上に増やし、

2014 度より開館時間を朝 30 分早めて 8 : 30 に開始し、サービスを拡大しています。

例えば、アメリカ創価大学図書館では施設の一部に限り 24 時間解放していますが、これは全寮制の大学キャンパス内で、更に受けられるサービスは限られています。創価大学は通学生が多く郊外に

立地されていることなど、治安面、運営面上の理由から 24 時間開館は難しい状況です。

Q 時々話し続けておられる方がいて気になりました。

A 館内見回りの際に、話していらっしゃる方がいれば注意をするようにしておりますが、

スタッフが近くにいる場合や気になる場合はカウンタースタッフにご相談ください。

スタッフが対応いたします。また、年に 1 回マナー向上期間を設けて、マナー向上に努めています。

Q 机に消しカスがそのまま放置してあったりと、利用者のマナーが悪いところもあるので

マナーアップを呼びかけていただきたいです。

A 館内掲示でマナー良く使っていただけるよう呼びかけていきます。また、気持ちよく使えるよう

卓上のほうきを置きました。

Q 閲覧室でも飲み物を許可してほしい。

A 2016 年 6 月より、中央図書館・フレイザー図書館・法科大学院図書室・白樺図書館で、

ペットボトルと水筒のみ館内全体での使用を試験的に許可することになりました。

試験期間は 2016 年 10 月 31 日までです。その後の使用については、試験期間中の使用状況を

鑑みて、判断します。ペットボトルや水筒以外の飲み物は、中央図書館 2 階のブラウジング

ルームのみ許可しています。

Q 館内の空調管理をしっかりと行なってほしい。

A 温度計を基に随時対応していますが、気になる場合はスタッフにお声かけください。

なお、全体を考慮して対応できない場合もございます。

Q 留学生にとって、本の配置が分かりづらく困っています。

A 蔵書検索後に出てくる、マップに英語表記を追加しました。該当図書のおおよその配置場所が

分かるようになっていきますので、ご覧ください。

Q 新書を一箇所にとめてほしい。

A スペースの都合上ご要望に添うことができません。

Q 4階のパソコンや勉強するスペースがあるところの勉強机の明かり(照明)がしっかりつかない

ところがあるので新しいものに変えて欲しいです。

A 該当箇所を全て点検、交換しました。今後、お気づきの場合はお手数ですが、カウンタースタッフに

お声かけください。

Q パソコンのマウスやキーボードを拭くものがほしいです。

A 試験的に4階閲覧室の入口付近に掃除セットを置きました。ご自由にお使いください。

Q PCの台数を増やしてほしい。

A すぐにご希望に添うことはできませんが、使用状況を鑑み検討します。なお、貸出用のノートパソコンもあります。1Fカウンタースタッフへお声かけください。また、2016年4月より学生・教職員の個人用PCにOfficeをインストールして利用することが可能になりました。詳しくは、IT Support DeskのHPをご確認ください。

Q 1階の新聞閲覧スペースにある、ランプ付きデスクのランプを使えるようにしてほしいです。

特に夜は新聞の細かい字が見にくいです。

A 電気がつくようにいたしました。ぜひご利用ください。

Q ブラウジングルームのにおいが気になります。

A 閉館時に入口を開放し、開館前には消臭スプレーを使っていますが、利用しているとにおいがこもってしまうようです。置型消臭剤を数個置くようにしました。

Q 看護学部棟側に返却ポストを置いてほしい。

A 申し訳ありませんが、現在のところ対応できかねます。

Q 文庫本は読みやすく、持ち歩きやすいので、特に人気な作家は複数冊所蔵してほしい。

A 予約が多く重なっている図書があれば、職員が検討しもう1冊購入するようにいたしました。

Q クラシック音楽のDVDは多いが、オペラのCDやDVDもそろえてほしい。

A オペラやクラシック関連の音楽は、契約しているデータベース「Naxos Music Library」に多くあります。図書館ホームページのデータベース (http://lib.soka.ac.jp/db_link/) から検索して、ぜひご視聴ください。DVDについては、著作権の許諾があるものから探しています。出来る限りご要望に沿えるようにいたします。

Q ライトノベルを置いてほしい。

A 選書基準に則り厳選していますが、購入しない場合があります。

Q 英語以外の外国語、特にヨーロッパの図書を置いてほしい。

A 選書基準に則り、購入を検討します。必要な図書があれば、ぜひ「購入希望図書制度」を使ってみてください。

Q MOSのテキストが少ないように感じる。

A ご要望に沿って、図書を増やしました。

Q 海外の有名な哲学者の原典などを書庫ではなく、開架に配架してほしい。

A 図書の保護や開架のスペースなどの課題もあり、書庫に入っていますが、書庫にある図書もどなたでも閲覧・貸出ができます。詳しくは、「書庫内資料の利用方法」をご覧ください。

<http://lib.soka.ac.jp/usage01.02.html> また、該当の図書については開架に配架することも検討しています。

Q 将来の進路選択の手助けとなるような図書など、学生へのおすすめコーナーを作ってほしいです。

A 2階閲覧室の手前にS B Wコーナーを置いています。学生におすすめの図書や、学生がおすすめしている図書も置いていますので、ご覧ください。また、キャリアセンター科目課題図書は進路選びに参考になる図書があります。なお、1階カウンターでは、図書を探すお手伝いもできますので、ぜひお声かけください。

Q 書庫利用講習会の日数を増やしてほしい。また、時間帯も工夫してほしい。

A ご参加いただけるように工夫していきます。今年度の日程は次のページからご確認ください。

<http://lib.soka.ac.jp/support/2.3.2.html> 今後、追加や変更する場合がありますので、随時ホームページをご確認ください。

Q 図書館で講演会やビブリオバトルなどのイベントを見たことがない。ぜひ行なってほしい。

A 月に1回程度、ビブリオバトルや講演会、展示などを通して、本に触れるイベントを行なっています。日時が決まり次第、図書館ホームページにてお知らせしますので、ぜひご参加ください。

Q 購入希望図書制度にDVDを追加してほしい。

A 著作権や価格等の関係上、図書館職員での選定が必要です。申し訳ありませんが、ご了承ください。

Q 図書館贈呈会の期間を長くしたり、図書館入口の図書贈呈コーナーを拡充してほしい。

A 図書贈呈会は参加対象者の区別なく、開始日時を同時にしましたが、期間の延長などは図書の残数などを考慮し、変更する予定はありません。また、図書館での贈呈コーナーもスペースに余裕がないため大きく増やすことはできない状況です。ぜひ、各回の贈呈会にお早めにお越しいただければと思います。

Q 貴重品を預けたい。

A 図書館の1階入口にダイヤル式のロッカーを設置しています。費用もかかりませんので、こちらをご利用ください。